

# 服部病院だより

春号

—地域医療連携室便り—

2018年(平成30年)4月

地域医療連携室

0794-83-5327(直通)

## 「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

## 「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくります。

## 花粉症

春の気配もようやく整い、花の便りが相次ぐ季節となりました。

今日は、春の訪れよりひと足早く、多くの人を悩ませている花粉症についてお話ししたいと思います。

アレルギー性鼻炎には通年性アレルギー性鼻炎と季節性アレルギー性鼻炎があり、後者を花粉症と言い、年々増加傾向にあって、今や4人に1人が花粉症、国民病とさえ言われています。集中力低下が仕事にも影響し、仕事をしているアレルギー性鼻炎患者1人当たりの経済的損失は年間19万円にも及ぶという興味深い報告もあります。



花粉等のアレルギー原因物質(アレルゲン)が鼻や目から体内に侵入すると、体内に抗体が作られ、肥満細胞に付着します。その後再びアレルゲンが体内に侵入すると肥満細胞からヒスタミン等のアレルギー誘発物質が放出され、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ等の症状が出ます。

対策としては、①予防 ②対症療法(症状を抑える薬物療法)③根治療法(アレルギーそのものを治療する免疫療法)の3つがあります。

アレルゲンを体内に少しずつ取り入れて抵抗力をつける治療を免疫療法といいますが、注射での皮下免疫療法に加えて、舌下に薬を投与する舌下免疫療法が2014年から保険適応となりました。現在はスギ花粉とダニアレルギーに対する薬が市販されており、皮下免疫療法と比べて、頻回な通院は不要で、副作用が少なく安全性が高いとされています。即効性はなく、3~5年という長期間に及ぶ治療ですが、2割が根治、8割が効果を実感しており、現在注目されている治療法です。

また、実用化はもう少し先のようなのですが、スギ花粉ワクチンの治験や、スギ花粉米による臨床研究が国内で行われており、花粉症の治療は確実に進歩してきています。

アレルゲンが少量でも体内に入ると症状が出る前から鼻粘膜等の炎症が起こっていて、この症状発現前での初期治療が重要と考えられています。

予防や早めの治療開始により、少しでも快適な生活を送れるように心がけましょう。



内科医 野村利可子

## 呼吸サポートチーム紹介 ～respiratory support team:RST～

当院には、NST、ICT、褥瘡委員会など、幾つかの委員会がありますが、その中の一つに RST 呼吸サポート委員会があります。

元々は、H28年初夏、西神戸医療センターから呼吸器分野で地域連携を高めようという呼びかけに応じる形で構成された委員会です。

当初は、何もない所で一から立ち上がったので、手探りの状態で、医師 1 人、臨床工学技士 1 人、理学療法士 1 人、看護師 2 人の小じんまりとした所帯で、月に一度の院内の勉強会を開くことから始めました。題材は COPD、NIPPV(C-PAP、BiPAP)、誤嚥性肺炎、CO2 ナルコーシス、睡眠時無呼吸症候群(以後は SAS と略す)、吸引の実技指導、Inspiron、Nasal High Flow 療法などなるべく広範囲にし、皆に関心を持ってもらうように工夫しました。又、呼吸療法、呼吸器機に関わる環境整備にも取り組み、ボンベ残量の早見表の設置、オープンフェースマスクの導入、意見箱の設置、理解力テストなどを行って来ました。

又、呼吸療法士も昨年新たに 2 人誕生し、4 名になりました。今年も更に数人資格取得予定です。活動範囲が広がるにつれ、それまでのメンバーへの負担が大きくなって来たため、今年 1 月から呼吸療法士 1 人、病棟看護師 1 人が新たに加わることになりました。又、内科外来の看護師も 2 人 SAS 患者様の経過観察を中心に、活動に加わり、更に内容を充実し、院内院外での活動を広げて行きたいと考えております。

今回、その流れの一環として新たに院外向けの勉強会を開催させて頂くこととなりました。なるべく一般の方の関心の高い分野で、分かりやすく、楽しい会にしたいと考えております。初回は、「誤嚥性肺炎って何?」を予定しております。

今後とも、宜しく願い申し上げます。

平成30年6月20日(水) 15:00～

講演内容 誤嚥性肺炎って何??



※詳細別紙案内あり  
ぜひご参加ください

ムセる、濃い痰が出る、飲み込みにくい、痰に食べ物が混じっているなど思ったことはありませんか??

それって・・・誤嚥性肺炎かも!!!

次回予定: 9月頃【誤嚥性肺炎の対処法】

### ～メンバー紹介～

小坂理恵子	医師
竹下 薫	臨床工学士 (呼吸療法士)
柏原 一輝	臨床工学士 (呼吸療法士)
秀村 碧斗	理学療法士
奥田 琴代	看護師
徳田 幸美	看護師
大西 弘子	看護師







# トピックス



月1回、年9回、糖尿病教室を開催しています。  
その様子を紹介しています！



## 糖尿病教室より



ヘモグロビンA1cの値の説明  
これは、血糖値の平均値を知る指標  
数値が上がるほど、泣き顔になります

～糖尿病療養指導士の資格を取得～



生田 奈美 八木 朋子



内臓エプロンを作成して  
分りやすく説明

## 外来飾り付け

少しでも、和んで頂けたらという思いで  
季節に応じた飾り付けをしています♡



## あなたの骨は？

こんにちは！こつぞう と ほねみです。  
「骨粗鬆症になっていませんか？！」  
一度、あなたの骨を調べてみませんか？  
痛くない検査です。  
整形外科外来でお待ちしています！



# フォトライブラリー

撮影者 樋口 和



月下美人

## 服部病院 外来診療担当医表

### 内科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	一診	渡部	関田	神戸大学	那須	関田	佐竹東 古尾上田 (交互)
	二診	小坂	那須	神戸大学	神戸大学	北野	尾上田 (交互)
午後診(予約) (13:00~17:00)		—	那須	—	—	—	—
夜間診 (18:00~20:00)		北野	—	那須	—	関田	—

- 関田医師は腎臓内科、那須医師は糖尿病・消化器内科も担当します。
- 土曜日午前診は佐竹医師、尾上医師(1,3,5週)と古東医師、上田医師(2,4週)が交互に担当します。

### 外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		服部	兼平	北村兼平 (交互)	服部	兼平	沢村
夜間診 (18:00~20:00)		神戸大学	服部	神戸大学	服部	服部	—

- 水曜日午前診は北村医師(1,3,5週)と兼平医師(2,4週)が交互に担当します。

### 脳神経外科

		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00~10:30	藤原(予約)	専門外来	藤原(予約)	手術	藤原(予約)	—
	10:30~12:00	藤原(初診)	専門外来	藤原(初診)	手術	藤原(初診)	—
午後診		藤原(予約)	手術	藤原(予約)	手術	—	—

- 予約以外の方の受付は、9:00~11:00(初診・再診)  
15:00~16:00(初診) 15:00~17:00(再診)

### 整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		楠	矢野	神戸大学	楠	矢野	神戸大学
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	—	楠	神戸大学	—

### 婦人科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:30~12:00)		服部(奈)	服部(奈)	—	服部(奈)	服部(奈)	服部(奈)
午後診(予約) (14:00~)		服部(奈)	—	—	服部(奈)	服部(奈)	—

- 担当医は変更になることがありますのでご了承下さい。
- 変更になる場合は、各科の診療室前に掲示してありますのでご注意下さい。

(平成30年4月現在)

## 服部病院診療科目

内科・腎臓内科・糖尿病内科・消化器内科・外科・脳神経外科・整形外科・婦人科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、24時間救急受入体制

## 内科外来からのお知らせ

平成30年4月1日着任

糖尿病専門医・指導医

北野則和医師

平成30年度

医療法人社団 一陽会



## 糖尿病教室

15:00~ 5階食堂奥

服部病院

参加は無料です



5月11日(金) 糖尿病で痩せていく? 食事療法の基本のキ! 那須正道先生 管理栄養士

6月8日(金) 運動療法について シックデイとは? 理学療法士 看護師

7月13日(金) そのしびれは糖尿病? 糖尿病のお薬の話 那須正道先生 薬剤師

9月14日(金) お酒とおやつとのルール 糖尿病の検査 管理栄養士 臨床検査技師

10月12日(金) 喉が渇くのは糖尿病のせい? 気を付けよう! 外食時の注意点 那須正道先生 管理栄養士

11月9日(金) 糖尿病で意識消失! インスリン療法はなぜ必要か 那須正道先生 薬剤師

12月14日(金) あなたの足を守るフットケア 年末年始の過ごし方 看護師 管理栄養士

2月8日(金) 認知症、歯周病も関連? 日常生活での注意点 那須正道先生 看護師  
~実際に見てみようジュースの中の糖分を!

3月8日(金) おいしく食べて 楽しくトーク 糖尿病お食事会 那須正道先生&管理栄養士



## 関連施設

### 三郎記念クリニック

■ 診療科目:人工透析・内科(腎臓内科)・外科・がんの緩和医療 透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1 駐車場完備  
TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

## 医療法人社団 一陽会 服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3  
TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

服部病院

検索

http://www.hattori-hospital.com  
(当誌は、ホームページでもご覧いただけます。)